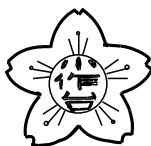


よく考える子
思いやりのある子
げんきな子



学校通信 小作台

小作台小・校長ブログは
こちらから。→



第 3 号
令和 8 年 5 月 28 日
羽村市立小作台小学校

関わりを通して学ぶ ～移動教室・校外学習・異学年交流等で～

校長 棗 まゆみ

5月19日（火）～21日（木）に、6年生の子供たちと一緒に日光移動教室に行ってきました。最後の日は雨でしたがハイキング等は天気にも恵まれ予定通りの行程で実施することができました。ハイキングでは、インタプリター（ガイド）の方から日光・戦場ヶ原の自然や植物、歴史などを教えていただきました。ガイドさんから許可を得て、常緑樹のウラシロモミを触ってに



おいをかいでみたり、鳴いているセミがエゾハルゼミだと教えてもらったり、木に生えているキノコの名前（エブリコなど）を教えてもらったり、湧き水を触ってみたり…。ガイドさんとのハイキング・日光の自然との関わりを通して、子供たちはたくさんのことを学びました。また、集団で行動するときの周りの人への配慮についても、宿舎での生活や実体験を通して学ぶことができたと感じています。

5月19日（火）に、3年生・5年生の子供たちは「オーケストラ鑑賞教室」に参加しました。事前に、鑑賞の仕方・会場までの行き帰りでの安全な歩行等について学び、5年生と3年生は一緒に行動しました。5年生は上級生として3年生の手本となる立派な行動ができた副校長先生から話を聞きました。また、3年生と5年生が帰校する時刻が昼近くになってしまったので、なんと4年生の子供たちが3年生と5年生の給食を準備してくれたとのことでした。仲間のことを思い、行動した子供たちのことを聞き、心が温くなりました。

5月22日（金）には、2年生と1年生が生活科で学校探検を行いました。2年生は、事前に学校をどのように案内するか練習し準備をしていました。22日の当日、1年生を連れた2年生の子供たちは少し緊張していたようですが、学校の中を案内したり優しく声を掛けたりしていました。1年生も2年生と一緒に学校の中を歩いて、とても嬉しそうでした。



学校では、様々な関わりを通して、子供たちが学べるよう工夫し教育活動に取り組んでいます。学年に応じて学び方は変わってきますが、人との関わり・校外学習等で学ぶ内容は、学校だけではなく社会の中でも必要なことです。「あ・じ・み・こ・し」の「こ（こころづかい）」が自然にできる子供たちになってほしいと思います。ご家庭でも、子供たちの「こころづかい」を感じるような行動みられたときには、温かい声掛けをお願いします。